令和３年度みんつく冠基金事業助成

審査（助成）結果

外部審査員 ３名、内部審査員 ２名、合計 ５名で構成した選考委員会を令和４年３月１６日にオンラインで開催しました。

選考基準をもとに、基金ごとに選考委員会の合議で助成事業を決定しました。各基金の審査結果および助成結果は下記のとおりです。

【 審査内容・助成結果 】

- くらし“き”になる基金 （応募１：採択１）
  助成団体：仲間のいる不登校の親の会ふわさぽ倉敷（50,000円）
- 福祉人財育成基金 （応募２：採択なし）
  ※二事業については、基金の主旨と合致せず不採択
- BRIDGE SETOUCHI基金 （応募１：採択１）
  助成団体：そうじゃ食堂くうねるあそぶ （100,000円）

【 審査について 】

新型コロナウイルスの感染予防のためオンラインでの開催となった。

【 審査員 】

濱西 栄司 （ノートルダム清心女子大学文学部現代社会学科）
和田 広子 （公益財団法人福武教育文化振興財団）
小幡 篤志 （社会福祉法人旭川荘）
石田 篤史 （公益財団法人みんなでつくる財団おかやま）
山下 リール （公益財団法人みんなでつくる財団おかやま）

【 選考基準 】

１ ．本助成プログラムの趣旨と条件への適合
２－１．解決が求められている社会課題かどうか
２－２．申請事業が具体的で実施可能な内容であるか
２－３．事業の発展性があるかどうか
＊詳細は、募集要項を参照ください。